

環境アセスメント学会第5回大会同時開催 日韓合同国際シンポジウム



撤去と復元の環境アセスメント - 日本橋と清渓川(チョンゲチョン)日韓の事例から・

韓国では、ソウル中心部の高速道路を撤去し、『暗渠化されていた清渓川(チョンゲチョン)の復 元(延長 10.9km)が実現しました。日本では、江戸のシンボルであった日本橋の上空を覆う首 都高の移設に関する検討が始まっています。

日韓の 21 世紀を代表するこれらのプロジェクトに関わってきた専門家からご報告をいただき ます。また、このような撤去と復元プロジェクトにおける環境アセスメントのあり方について、戦 略的環境アセスメント(SEA)や米国事例の分析を交えて議論し、その将来を展望します。

学会員以外の方々の参加も歓迎いたします。奮ってご参加下さい。

日時と会場

2006年9月1日(金)9:30~16:30(受付9:00~) 武蔵工業大学環境情報学部横浜キャンパス3号館1階31A (横浜市営地下鉄「中川駅」下車徒歩7分)

プログラム

《司会:伊藤勝(江戸川大学)》

用云八	9:30
1. 清渓川復元事業の経緯と効果について	10 <mark>:00 ~ 10:4</mark> 0
Lee Yongtae (ソウル特別市職員)	
2 都市再生と日本橋地区再開発構想 -	10:40 ~ 11:20
中村英夫(武蔵工業大学)	
3. 清渓川復元と生態系アセスメント	11:20 ~ 12:00
Kim Myungjin (韓国国立環境科学院, N	NI <mark>ER)</mark>
<昼休み>	12:00 ~ 13:00

4. 生態系アセスメントの展開

- 撤去と復元の日韓米事例から見た課題 -13:00 ~ 13:40 田中章(武蔵工業大学)

5. 河川復元と SEA 13:40 ~ 14:20 Kim Ji Young (韓国環境政策評価研究院, KEI)

6. SEA のアジアでの発展と協力 14:20 ~ 15:00 林希一郎(名古屋大学)

<休憩> **15:00 ~ 15:15** パネルディスカッション 15:15 ~ 16:30

参加方法

「日韓合同国際シンポジウム参加希望」の標題で、氏名、ご所属、 ご連絡先電話番号及びメールアドレス、会員種別を明記し、 E-mail、FAX 又は郵送にて下記の「参加申込み受付・問い合わせ 先」までお申込み下さい。

詳細は、環境アセスメント学会 HP にあります「日韓合同国際シ ンポジウム案内」(http://www.jsia.net/2_activity/convention/06Int ernational symposium info.pdf)をご覧下さい。

参加申込み受付・問い合わせ先

〒224-0015 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1 武蔵工業大学環境情報学部田中章研究室 担当: 佐藤勘才

TEL: 045-910-2928 FAX: 045-910-2929 E-mail: jsia2006@vc.musashi-tech.ac.jp





清渓川(チョンゲチョン)

